

第99回 監査役全国会議のご案内

主 題

激変するビジネス環境と監査役等の役割

会議へのご参加方法について、【会場参加】のほかに、会場で収録した映像を後日配信の動画により受講する【オンデマンド配信視聴】による2つの参加方法をご用意いたしました。3つの分科会は、同時開催の都合上、会場参加の際にお選びいただけるのは1つのみとなりますが、後日オンデマンド配信視聴にてすべての分科会をご視聴いただけます。ご都合に合わせた参加方法をお選びいただけますようお願いいたします。

なお、ご参加にあたってのドレスコードはございません。

日 程 【会場開催】

2024年 10月10日(木) 13:00 ~ 17:30 (11:30受付開始)

【参加者交流会】 17:50 ~ 19:10

10月11日(金) 10:00 ~ 15:00頃

【後日オンデマンド配信視聴】 10月下旬 ~ 約3ヶ月間配信予定

会 場 広島国際会議場 (受付 地下2階) ※会場および平和記念公園内完全禁煙
〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5 TEL 082-242-7777(代)

参加費 1. 会員会社の方(登録会員以外の会員会社にご所属の方も含む)

【会場参加(会議および参加者交流会に参加)】 1名/41,800円※1

【会場参加(会議のみの参加)】 1名/31,900円※1

【オンデマンド配信視聴(後日申込受付)】 1名/17,600円※2

2. 会員会社以外の方

【会場参加(会議および参加者交流会に参加)】 1名/73,700円※1

【会場参加(会議のみの参加)】 1名/63,800円※1

【オンデマンド配信視聴(後日申込受付)】 1名/35,200円※2

※1 資料代、2日目の昼食代、オンデマンド配信視聴料、消費税を含む。

※2 消費税含む。

会場参加にてお申込みいただいた方は皆様後日配信のオンデマンド配信を無料視聴可能です。

◆ 申込方法

当協会にご登録の方(ID・パスワードを付与されている方)には、当協会HPの「[会員専用マイページ](#)」にサインイン→「セミナー」→「全国会議」→「第99回 監査役全国会議」からお手続きください。

※ 今回ライブ配信は行いません。【オンデマンド配信視聴】のお申込みは後日ご案内いたします。

※ 都合によりプログラム等の変更を行う場合がございます。



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会

<1日目> 10月10日(木)

<敬称略>

11:30~	開場 受付開始	
13:00~ 13:10	会長挨拶	日本監査役協会 会長 塩谷 公 朗
13:10~ 14:10	経営者講演 マツダのブランド価値経営とコーポレートガバナンス <講 師> マツダ株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 毛 籠 勝 弘	
14:10~ 14:30	休憩	
14:30~ 15:30	パネル基調講演 「人的資本経営」を目指し毎年進化するカゴメの人事制度 ~Withコロナ時代の経営戦略と人材戦略の連動を目指して~ <講 師> カゴメ株式会社 常務執行役員 兼 カゴメアクシス株式会社 代表取締役社長 有 沢 正 人	
15:30~ 17:30 <small>(途中休憩あり)</small>	パネルディスカッション 人的資本経営と目指したい未来に向けて ~監査役等が人的資本経営を意識する必要性を考える~ <登壇者> カゴメ株式会社 常務執行役員 兼 カゴメアクシス株式会社 代表取締役社長 有 沢 正 人 日精エー・エス・ビー機械株式会社 常勤監査役 大 寺 正 敏 一橋大学大学院 経営管理研究科 教授 円 谷 昭 一	
17:50~ 19:10	参加者交流会(立食形式) ※申込者限定	



<2日目> 10月11日(金)

※ 会場参加の方は、お申込みの際にご参加を希望する分科会を1つお選びください。

9:00～	開場
10:00～ 12:20 (分科会ごとに 途中休憩あり)	<p>分科会1 監査の実効性向上と監査役等監査のあり方</p> <p><進行役> アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 パートナー弁護士 塚本英巨</p> <p><登壇者> 株式会社大和証券グループ本社 取締役監査委員 花岡幸子</p> <p>ブラックロック・ジャパン株式会社 インベストメント・スチュワードシップ部長 マネージング・ディレクター 江良明嗣</p> <p>株式会社モスフードサービス 常勤監査役 臼井 司</p>
10:00～ 12:20 (分科会ごとに 途中休憩あり)	<p>分科会2 監査人との連携—これまでの取組と今後に向けた課題</p> <p><進行役> 公認会計士/日本公認会計士協会常務理事 結城秀彦</p> <p><登壇者> 公認会計士・株式会社サイゼリヤ社外取締役監査等委員 松田道春</p> <p>パナソニック ホールディングス株式会社 常任監査役 馬場英俊</p>
10:00～ 12:20 (分科会ごとに 途中休憩あり)	<p>分科会3 中堅・中小規模会社の監査役等監査事例</p> <p><進行役> 株式会社メドレー 常勤監査役 表 昇平</p> <p><登壇者> ギリア株式会社 常勤監査役 奥山成美</p> <p>株式会社 TWOSTONE&Sons 常勤監査役 中村 哲</p>
12:20～ 13:30	昼食・休憩(※参加費に昼食代含む)
13:30～ 15:00	<p>全体講演</p> <p>サイバーセキュリティリスクと平時・有事における情報開示</p> <p>森・濱田松本法律事務所 弁護士 蔦 大輔</p>



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会

<オンデマンド配信視聴について>

分科会を含むすべてのプログラムについて、後日オンデマンド配信いたします(【会場参加】をお申込みの方は追加費用なしでご視聴いただけます)。

◆ プログラムのポイント

<経営者講演>

企業の第一線で活躍されている経営者の方から、会社経営において大事にされているお考え等についてご講演いただきます。今回の会議では、マツダ株式会社 代表取締役社長兼CEO 毛籠 勝弘氏にご登壇いただきます。

<パネル基調講演>

従業員の「働き方」は雇用や報酬等を取り巻く環境と共に大きく変貌を遂げようとしている中、企業経営においてコーポレートガバナンスや人事・監査部門の役割はますます高まっています。また「人的資本経営」の拡充により、今や人事戦略は企業戦略の中でも最も重要な戦略と位置付けられます。さらにそれと同時に会社と従業員との関係も新しい局面を迎えており、その中でも多様な価値観をもつ人材のマネジメントが喫緊の課題となっております。本講演では監査役の方々にご理解いただきたい「人的資本経営」の実践例をカゴメ株式会社を例にとり、あるべき未来の“理想の働き方”から考える人事制度改革について論じます。

<パネルディスカッション>

基調講演でお話いただいた人的資本経営についての実践事例をもとに、2名の登壇者を加えて監査役等の立場からどのように人的資本経営を考えていくべきなのか、という点についてご議論いただきます。

<分科会>

<会場参加の方>

3つの分科会の中からご参加いただく分科会を1つお選びのうえお申込みください。

お選びいただかなかった分科会は後日オンデマンド配信(無料)にてご視聴いただけます。

【お申込みに際してのご注意】

- * 各分科会とも、会場の都合上、定員があります。お申込みは「先着順」にてお受けし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- * ご参加の分科会は、申込締切日をもって確定します。分科会確定後の変更は受け付けておりませんので予めご了承ください。
- * 分科会のキャンセル待ちは行っておりません。なお、定員に達した後でも、キャンセル等により定員に空きが生じた場合、システム上、お申込みの受付が可能な状態となります。適宜「マイページ」にて状況をご確認いただきますようお願いいたします。
- * 申込締切日前であれば分科会を変更することができます。ご自身の「マイページ」に入ってください、「セミナー」→「全国会議」→ご自身の「参加申込全国会議」の中から、「第99回 監査役全国会議」をクリックしていただく、「受講申込情報」画面に入りますので、その画面からお手続きください(定員に達した分科会は選択できません)。



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会

第1分科会

監査の実効性向上と監査役等監査のあり方

監査役等の監査のあり方は各社各様であります。その実効性向上に向けて不断の取り組みを行う必要があります。本分科会では、その参考となるべく、機関設計の違いを踏まえた監査のあり方、監査役等と内部監査部門や社外取締役との連携のあり方、有価証券報告書における監査の状況の開示といった重要トピックに加え、近時関心の高まりつつある監査役会等の実効性評価について、監査役型監査と委員会型監査という異なるコンセプトがとられる機関設計の監査役等、さらに、機関投資家のパネリストのもと、投資家から監査役等がどのように捉えられているかという視点も交えながら、パネルディスカッションを行います。

第2分科会

監査人との連携—これまでの取組と今後に向けた課題

監査役等と監査人との連携に関して、これまでさまざまな取組が行われ、監査の信頼性の強化が図られております。本分科会では、連携の目的や骨子、過去の取組に関する基調報告を踏まえ、連携の力点、監査人及び監査役に求められる期待、継続して取組が必要な課題や今後の課題等について、大規模企業の監査役、監査人としてのバックグラウンドをお持ちの監査等委員をお招きし、ディスカッションを行います。

第3分科会

中堅・中小規模会社の監査役等監査事例

さまざまなタイプの中堅・中小規模会社の常勤監査役を経験してきた登壇者らがパネルディスカッションを行います。登壇者らが直面した、それぞれの中堅・中小規模会社での監査役職務遂行における実務上の課題はどのようなものだったか、その課題に対してどのようなアプローチをしてどのように変化が生じていったかという点について、有用な具体的事例を振り返りつつ検討するとともに、現在どのような課題意識を持っているか、今後も監査役としての本質的な役割を果たすために何を考えていくべきか、を考察します。

<全体講演>

近年、サイバーセキュリティに対する脅威は増大し続けています。平時からの体制整備、セキュリティインシデントへの対応など、対応すべき事項は多種多様ですが、平時における情報開示、そして有事における情報開示について注目が高まっています。情報開示に関する制度や今後の動向について、サイバーセキュリティを主要取扱分野とする弁護士 蔦 大輔 氏よりご講演いただきます。

<講師略歴>



毛籠 勝弘(もろ・まさひろ)

1960年生まれ。83年京都産業大学卒業。同年、東洋工業株式会社(現マツダ株式会社)に入社。マーケティング・販売領域における国内外での経験を経て、2016年マツダモーターオブアメリカ,Inc.(マツダノースアメリカンオペレーションズ)社長兼CEOに就任。2019年6月にはマツダの取締役専務執行役員に。2023年6月から代表取締役社長兼CEOに就任し、現在に至る。



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会



有沢 正人(ありさわ・まさと)

1984年に協和銀行(現りそな銀行)に入行。銀行派遣により米国でMBAを取得後、主に人事、経営企画に携わる。2004年にHOYA株式会社に入社。人事担当ディレクターとして全世界のHOYAグループの人事を統括。全世界共通の職務等級制度や評価制度の導入を行う。また委員会設置会社として指名委員会、報酬委員会の事務局長も兼任。グローバルサクセッションプランの導入等を通じて事業部の枠を超えたグローバルな人事制度を構築する。2008年にAIU保険会社に入社。ニューヨークの本社とともに日本独自のジョブグレーディング制度や評価体系を構築する。2012年1月にカゴメ株式会社に特別顧問として入社。カゴメ株式会社の人事面でのグローバル化の統括責任者となり、全世界共通の人事制度の構築を行っている。2012年10月より執行役員人事部長に就任。2018年4月より常務執行役員CHO(最高人事責任者)となり国内だけでなく全世界のカゴメの人事最高責任者となる。2023年10月より常務執行役員兼カゴメアクシス株式会社代表取締役社長に就任。



大寺 正敏(おおでら・まさとし)

1960年生まれ。東京大学法学部卒業。1983年株式会社東京銀行(現三菱UFJ銀行)入行。東京・ロンドン・シンガポール等にて主として市場関連業務に従事。2002年三菱証券(現三菱UFJモルガン・スタンレー証券)転籍、市場商品企画部長、キャピタルマーケットグループ長、米国現地法人駐在。2009年執行役員。2010年投資銀行本部副本部長。2012年モルガン・スタンレーMUFJ証券取締役。2014年三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券常勤監査役。2020年日精エー・エス・ビー機械株式会社入社、内部監査室長。2021年12月定時株主総会にて常勤監査役に就任。日本監査役協会製造業第三部会(幹事)・会計監査実務部会(第一G)所属。



円谷 昭一(つむらや・しょういち)

2001年、一橋大学商学部卒業。2006年、一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士(商学)。2011年より一橋大学経営管理研究科 准教授、2021年より現職。専門は情報開示、コーポレート・ガバナンス。日本経済会計学会理事、日本IR学会理事。2020年より金融庁「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」委員。2023年より「日経統合報告書アワード」副審査委員長。主著に『政策保有株式の実証分析』(日本経済新聞出版,2020年6月)、『コーポレート・ガバナンス「本当にそうなのか？」2-大量データからみる真実』(同文館出版,2023年3月)など。



塚本 英巨(つかもと・ひでお)

2004年弁護士登録。2010年~2013年に法務省民事局に出向し、平成26年会社法改正の企画・立案を担当したほか、公益社団法人日本監査役協会「ケース・スタディ委員会」の専門委員(2016年~)や経済産業省「コーポレート・ガバナンス・システム(CGS)研究会(第2期・第3期)」の委員(2017年~2022年)を務める。主に、コーポレート・ガバナンス、株主総会等の会社法対応及びM&Aを扱う。最近の著書・論文として、『実務家が語る取締役会のいまと今後の展望』(商事法務,2024年)(共同執筆)、「日本監査役協会設立50周年記念 特別寄稿 監査等委員会の増加と協会への期待」月刊監査役763号(2024年)ほか、多数。



花岡 幸子(はなおか・さちこ)

1990年に株式会社大和証券に入社。大和総研企業調査部で紙・パルプ、化学業界(川下)のアナリスト業務を経験したのち、1996年から大和証券投資情報部にてさまざまな企業の調査・分析を行う。商品企画部での企画業務を経て、2007年に投資情報部長。商品企画部長、教育研修部長、投資情報部長(2回目)を経たのち、2019年4月より大和証券グループ本社執行役員、同年6月より取締役役に就任。現在、大和証券監査役、大和アセットマネジメント監査役、大和総研監査役も兼職している。著書は『経済用語図鑑 新版』(WAVE出版)、『13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑 新版』(WAVE出版)、『図解でわかる会社の数字』(ちくま新書)、等。



江良 明嗣(えら・あきつぐ)

2011年ブラックロック・ジャパン株式会社入社。コーポレート・ガバナンスの問題に取り組む日本企業に対する株主議決権行使を担当し、株主議決権行使における方針やガイドラインを確立。以前は、2006年より日興アセット・マネジメントにおいて、コーポレート・ガバナンス・マネジャー及びファンダメンタル株式のアナリストとして従事。1999年より数年間、IT関連企業設立、代表取締役社長を務める。経済産業省、日本経済団体連合会、経済産業省等の社外ワーキング・グループにも数多く参加。



臼井 司(うすい・つかさ)

1987年 株式会社モスフードサービス(国内外における『モスバーガー』のフランチャイズチェーンの運営が主力)入社、経理部に配属。主に経理業務に従事。2002年 経理部長、2004年 管理本部長、2010年 執行役員総合企画室長、2014年 執行役員営業企画部長(子会社代表取締役兼務)、2019年 常勤監査役(現任)



結城 秀彦(ゆうき・ひでひこ)

大手監査法人に所属し、パートナーとして、財務諸表監査関連業務、監査メソドロジーの企画・導入及び実装支援及び監査ソフトウェア導入支援を担当する他、内部監査業務支援並びにネットワークファーム(米国・独国)における実務研修及び駐在を歴任。また、公認会計士・監査審査会公認会計士試験委員(管理会計論)を歴任。現在、公認会計士事務所を開業するとともに、日本公認会計士協会常務理事(監査基準・品質管理及び中小事務所支援担当)を担当。



松田 道春(まつだ・みちはる)

1961年生まれ。慶應義塾大学経済学部卒。中小企業金融公庫を経て、1992年青山監査法人、1998年監査法人トーマツ。主に中堅企業をクライアントとして、法定監査業務の他、IPO支援業務、M&A関連業務等に従事。この間、2000~02年みずほ証券株式会社公開引受部。2006年トーマツパートナー就任、2010~15年同さいたま事務所長。2017年松田公認会計士事務所開設、2018年株式会社サイゼリヤ現職就任。その他、2017年~23年マニー株式会社社外取締役(内規(6年)により退任。各委員会委員長及び取締役会議長を経験。)、株式会社オープンドア社外監査役(2019年~)、ほか非上場会社社外役員等複数社。中小企業診断士、日本証券アナリスト協会認定アナリスト。



馬場 英俊(ばば・ひでとし)

1963年福岡県生まれ。1987年九州松下電器株式会社入社。以降経理・財務業務に従事し、国内外の製造拠点や欧州B2Bシステム販社の経理責任者を務める。パナソニック株式会社(現パナソニック ホールディングス株式会社)において、2016年4月AVCネットワークス社経理担当常務、2020年10月監査部長。パナソニックグループの事業会社制への移行(持株会社化)に当たっては、監査部長として内部監査システム構築の推進に当たる。2023年6月パナソニック ホールディングス株式会社常任監査役に就き、現在に至る。日本監査役協会常任理事、同会計委員会委員長。



表 昇平(おもて・しょうへい)

早稲田大学法学部卒業、早稲田大学大学院法務研究科修了後、司法試験へ合格し、弁護士登録。金子正志法律事務所にて訴訟その他コンプライアンス関連の案件に従事した後、2015年、株式会社メドレー入社。入社後、新規事業の立ち上げ等を含む法務関連の業務に従事し、その後、監査役会立ち上げのタイミングで常勤監査役に就任し、現在に至る。



奥山 成美(おくやま・なるみ)

公認会計士・税理士。事業会社を経て公認会計士となり、あずさ監査法人にて会計監査、内部統制監査、株式上場支援アドバイザー業務等に従事。株式上場を目指すベンチャー企業をハンズオンで支援すべく独立し、支援先であった株式会社エルテスから常勤監査役への就任を打診されたことを契機に監査役としてのキャリアが始まる。株式会社エルテスのマザーズ市場上場を経験、任期満了にて退任。現在はギリア株式会社にて常勤監査役を務めている。



中村 哲(なかむら・さとし)

京都大学農学部林産工学科卒業後、1980年に金商又一株式会社<現 三菱商事 RtMジャパン株式会社>入社。前半20年は通算8年のインドネシア駐在を含む海外営業、その後15年は経営企画室長を務め、最後の4年が常勤監査役。任期満了後の2021年に株式会社Branding Engineer<現株式会社TWOSTONE&Sons>常勤監査役に就任(現職)。前職の経営企画室長時代には業績不振に伴う大規模なリストラ、筆頭株主による子会社化と上場廃止、兄弟会社との合併や親会社からの吸収分割による事業移管など各種の組織再編を担当。兼務の総務、人事、法務・コンプライアンス担当役員として、組織再編に伴う社内制度の見直しなども指揮。現職では2023年6月に持株会社体制への移行を経験。



薦 大輔(つた・だいすけ)

サイバーセキュリティ、個人情報保護・プライバシー、情報通信を主たる取扱分野とする。サイバーセキュリティについて、平時の体制整備、有事対応について豊富な知見を有する。元内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)上席サイバーセキュリティ分析官。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授。サイバーセキュリティ法制学会理事。総務省、警察庁、経済産業省などで有識者委員を歴任。近時の著書として、「クロスセクター・サイバーセキュリティ法」(商事法務NBL連載)、『情報刑法Ⅰ サイバーセキュリティ関連犯罪』(弘文堂、2022年)、『60分でわかる!改正個人情報保護法超入門』(共著、技術評論社、2022年)ほか多数。

◆ 申込方法について

- 会員会社の方(登録会員以外の会員会社にご所属の方も含む)
ご自身の「会員マイページ」にログインしていただき、「セミナー」→「全国会議」→「第99回 監査役全国会議」よりお手続きください。
- 会員会社以外の方
当協会HPより、「セミナー」→「全国会議」→「第99回 監査役全国会議」に進みお手続きください。
- **申込締切日は10月2日(水)です。ご注意ください。**
- 【会場参加】をお申込みされた方には、**「受講票」を印刷出力していただき、会議当日、会場受付にご提出**ください。なお、受付テーブルは受講票左上に記載しております受講番号別に分かれておりますため、事前にご確認いただけますと幸いです。(印刷が出来ない場合は、名刺をお持ちのうえ会場内インフォメーションデスクへお越しください)
- 参加費のご請求は、会社宛て請求の場合、10月末締めで一括して請求書を発行し、11月中に貴社の議決権行使者(当協会に代表として登録されている監査役等)宛てに送付いたします。なお、請求書の送付先をご自身宛てにしたい場合や会社宛て請求ではなく個人払い等その他の請求方法をご希望の場合は、参加登録画面の「請求先」入力の際、入力画面に従って請求先をご指定ください。
- 【会議参加のお取消し及びお申込み内容のご変更について】
ご自身の「会員マイページ」よりお手続きいただけます。ご自身のマイページに入っていただき、「セミナー」→「全国会議」→ご自身の「参加申込全国会議」の中から、「第99回 監査役全国会議」をクリックしていただくと「受講申込情報」画面に入りますので、その画面からお手続きください。**申込締切日(10月2日(水))**までに会議参加を取り消された場合は、参加費用は発生いたしません。以降のお取消しにつきましては、参加費用全額をご請求申し上げますので予めご了承ください。

◆ オンデマンド配信視聴のみのお申込み方法について

- 10月下旬(※日程未定)以降、オンデマンド配信視聴のお申込み受付を開始いたします。
- 会員会社の方(登録会員以外の会員会社にご所属の方も含む)
ご自身の「会員マイページ」にログインしていただき、「セミナー」→「全国会議」→「第99回 監査役全国会議」よりお手続きください。

会員会社以外の方
当協会HPより、「セミナー」→「全国会議」→「第99回 監査役全国会議」に進みお手続きください。
- 配信期間(視聴可能期間)は3か月程度を予定しています。



◆ 交通および宿泊の手配について

会場までの交通旅券および宿泊等の手配は、各自(各社)負担にてご自身で行って下さいますようお願い申し上げます(当協会では取り次ぎ等は一切行っておりません)。

会場までのアクセス

【広島駅から】

路線バス:広島駅南口バス乗り場からバスに乗車

<6番のりば>

広島バス [24]吉島線 吉島営業所行(吉島病院行)→「平和記念公園」バス停下車 徒歩 2分

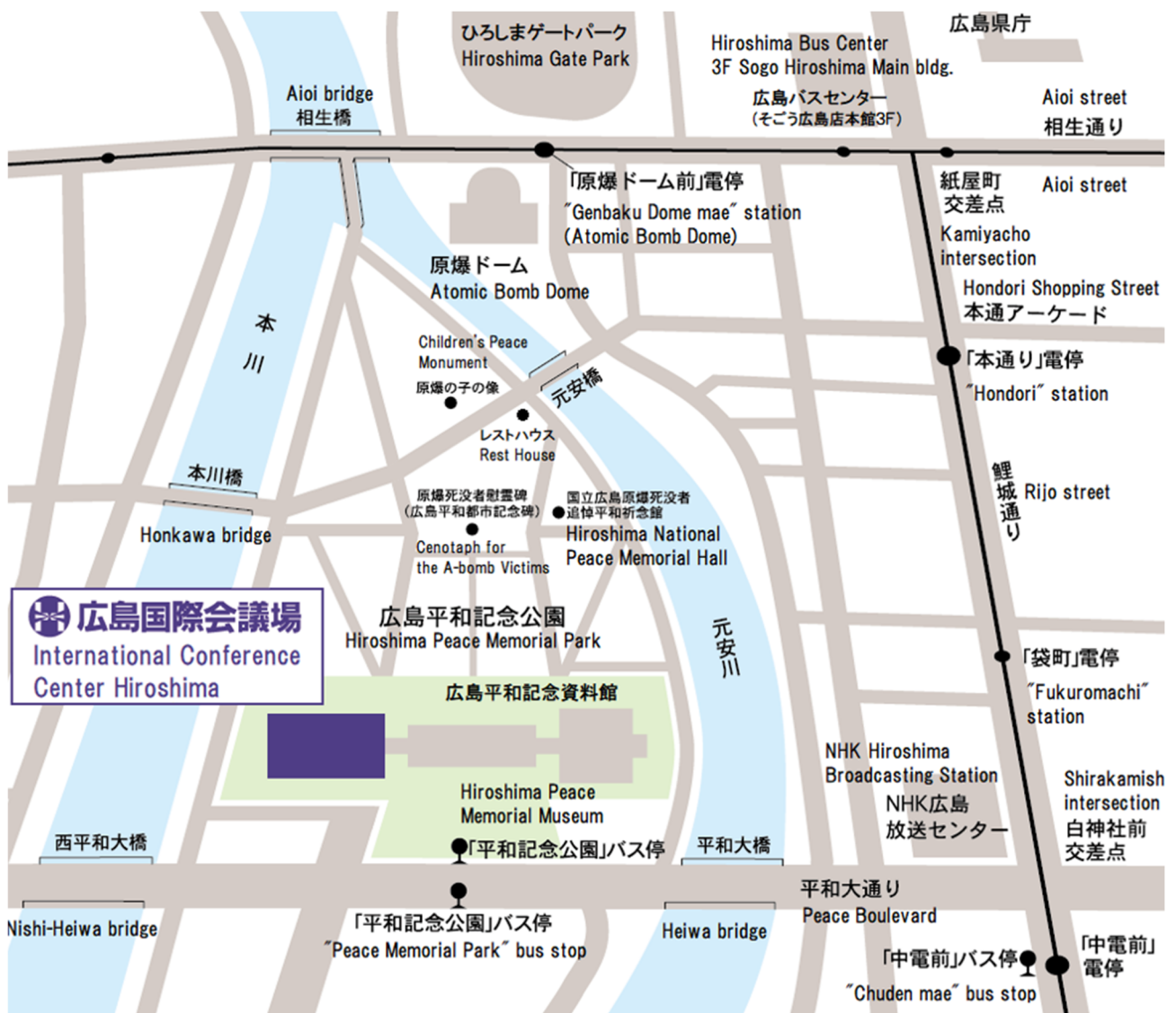
[25]草津線 平和公園経由・井口車庫行→「平和記念公園」バス停下車 徒歩 2分

市内電車: 広島港(宇品)①行「本通」もしくは「袋町」下車、徒歩約 5分、

もしくは西広島(己斐)②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約 5分

【広島空港から】

リムジンバス: 空港ターミナルビル 1階到着フロア 1番ホームより、広島バスセンター行「終点」下車(所要時間約 60分)、徒歩約 10分



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会

第99回 監査役全国会議プロジェクト委員会

委員長 山田 龍彦 東海旅客鉄道株式会社
真山 伸一 株式会社松屋
阿部 由里 株式会社カヤック
佐藤 雅敏 三井不動産リアルティ株式会社
木村 健 三菱UFJアセットマネジメント株式会社
遠矢 浩司 株式会社西日本新聞社
安野 裕美 株式会社資生堂
柴垣 貴弘 第一生命ホールディングス株式会社
後藤 敏文 (公社)日本監査役協会
(順不同・敬称略)

<お問い合わせ>

会員マイページについて

専用サポート窓口 03-6808-7604 平日 9:00~18:00 ※土日祝休業

会議に関するお問い合わせ

日本監査役協会 本部事務局 03-5219-6100



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会